

中札内より元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

第23号

令和4年11月15日(火)

開校40周年記念 学校祭開催

40周年記念の学校祭本祭が12日に開催されました。今月に入り、十勝を含める道内各地の感染者数が増加傾向にあり、開催方法については、感染予防の確認などを含め、前日までたくさん議論をし、当日を迎えました。生徒間の密が予想される前日祭を次週の開催に変更し、来賓の方々の入場をご遠慮いただきました。保護者同士の接触を防ぐための出入り口の工夫など、当日まで忙しく準備を行いました。

保護者からは「頑張っている様子が見られてよかったです」との感想もいただき、生徒たちも保護者の前で演技に力が入っていたと思います。

15日に予定されている前日祭改め後夜祭での、パフォーマンスを控え、緊張している生徒もいるようですが、感染者が増えないことを願いつつ1日目を終了できました。



生徒の身体づくりを科学的に

11日に、中札内本校に株式会社そらの菅さんと社長室室長の山中さんが、茨城県にある流通経済大学のスポーツ健康科学部助教の西田智先生をお連れし来校しました。

スポーツの競技力向上だけではなく、あらゆる人の生涯にわたる健康の維持に寄与できる人材を育成する大学で、障がいのある生徒の運動面についてかわりをもちたいというお話をいただきました。具体的には次年度の動きになると思いますが、まずは学校を知りたい、という西田先生、本校の体力づくりや部活動の取組にとっても興味をもってくださいました。



身体を使って説明をする流通経済大学の西田先生

村長の Twitter で紹介していただきました



11月10日と11日に放送されたNHKの番組を、中札内村の森田村長がTwitterで紹介してくださっていました。

村の方々や道内各地から「テレビ見ましたよ!」というご連絡をいただき、さらに森田村長のTwitterの影響もあり、大会から数日経った今でもご連絡をいただいています。

生徒たちの頑張りが発揮できる場をつくること、その頑張りを発信することに、各方面、多くの方々にお力をいただいていることに感謝です。生徒は自分自身の取組が取り上げられることに大きな自信をもち、次の学習への意欲を高めています。いつもありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。